

令和5年度

長野県高等学校総合体育大会

テニス競技北信大会



前進しよう・向上しよう・飛躍しよう

主催 北信高等学校体育連盟
長野県高等学校体育連盟
長野県教育委員会
主管 北信高体連テニス専門部
長野県高体連テニス専門部
期日 令和5年 5月12日(金)・5月14日(日)
5月18日(木)・5月19日(金)
[予備日22日(月)]
会場 南長野運動公園テニスコート

日程 5月12日(金) 団体戦
監督者会議兼受付 8時10分～ 開会式 8時50分～ 試合開始 9時20分～

5月14日(日) 団体戦・ダブルス
受付 8時00分～8時15分 監督者会議 8時10分～
試合開始 8時45分～ 表彰式

5月18日(木) 個人戦シングルス
受付 8時00分～8時15分 監督者会議 8時10分～
試合開始 8時45分～

5月19日(金) 個人戦シングルス
受付 8時00分～8時15分 監督者会議 8時10分～
試合開始 8時45分～ 閉会式

※雨天などの状況で前日の試合がすべてできなかった場合、残りの試合を行う場合があります。

※公式練習の時間は北信テニスHPにて確認のこと。

大会実施要項

1 大会役員

- ◎大会長 小金 典子(長野西校長)
◎副大会長 藤田 洋子(下高井農林校長) 田島 康彦(北部校長) 新津 志保美(篠ノ井校長)
◎会場長 堀内 和徳(長野南校長)
◎大会委員長 朝田 将幸(長野西)
総務委員長 山口 武(長野) 審判委員長 赤塩 仁(長野吉田) 救護委員長 中川 直昭(篠ノ井)
進行委員長 上野 修(長野西) 記録委員長 稲葉 廣文(更級農業) 広報委員長 藤田 岳秀(長野日大)

2 競技方法

(1) 団体の部

- ① ダブルス1・シングルス2で1チームを編成し、勝敗を決定する。
- ② 1チームはシングルスの実力順位で4~5人を登録し、ダブルスを1組作り、シングルスは残りの3人中どの2人が出場してもよいが、登録順位に従ってN o 1・N o 2を決め、N o 1同士、N o 2同士が試合を行う。したがって、ダブルス、シングルスを同一選手が兼ねることはできない。4人でも出場可能だが、県大会組み合わせ会議までに5人登録をすること。
- ③ 各試合とも1セットマッチとし、6-6でタイブレークとする。
- ④ 初戦は勝敗が決まっても3ポイント行う。以降はポイント打ち切りとする。

(2) 個人の部

シングルス、ダブルスとも1セットマッチとし、6-6でタイブレークとする。

- *練習はサービス4本のみとする。
- *ボールパーソンは自校の選手の出場する団体戦シングルス・個人戦シングルスの時、ネットに1人置いてよい。
- *団体戦・個人戦ともに本部で用意した公認球(ウイルソンUSオープンエクストラデューティー)を使用する。大会使用球はすべていったん回収し、大会終了時に本部で返却する。(団体戦500円×3缶、個人戦500円×エントリー数)
- *全国高等学校体育連盟テニス専門部負担金として、各校男子・女子各々700円ずつ徴収する。
- *原則として団体戦(3・4位)、個人戦シングルス・ダブルス(3~8位)の順位戦を行う。
- *本大会はセットブレイク方式を採用しません。
- *SCU方式の試合について熟知しておくこと。その他は日本テニス協会の競技規定に従う。

3 審判

審判は原則、敗者制とし、団体戦は敗者校が、個人戦は敗者が本部の指示に従い責任をもってこれにあたる。SCU方式で行うため、ラインジャッジは選手が行う。

4 表彰

団体戦・個人戦とも3位まで表彰状を与える。

5 その他

- (1) 選手、SCU、ボールパーソンとも服装はテニスウェアとする。
茶髪、ピアスなどは禁止とし、出場停止もありうる。
- (2) 天候や不測の事態が生じたときは競技方法など監督者会議で決定する。
- (3) 水分補給するなど、熱中症対策に十分注意すること。
- (4) 弁当などのゴミは必ず各自で持ち帰ること(各学校でゴミ袋を持参)。
- (5) 保護者等の入場は可とする。
- (6) マスク着用については大会参加者の判断とする。
*長野県大会(南長野運動公園) 6月1日(木)~4日(日) [予備日5日(月)]
団体戦:男女各ベスト4 個人戦:男女シングルス・ダブルス各ベスト8
(出場資格を得たチームは参加料1人1,000円を添えて申し込む)